

アドバンス ケア プランニング (ACP) (例)

医療施設用情報共有シート

ACP：今後の治療やケアについて、患者・家族と医療従事者が、あらかじめ話し合う
自発的なプロセス

患者ID 9999990356

患者氏名	テスト 健三郎		
生年月日	1956年1月1日	年齢	68歳4ヶ月

●本人の病状認識や予後の理解 ←本人の言葉で記入する 2022/04/19 更新

病名：肺がんと聞いている☒
病状：手術が出来ず化学療法を3回したが、しんどくてやめた☒
予後：はっきり聞いてないがそう長くないと思う

●代理意思決定者 ←複数の場合、順番を入れる 2022/04/18 更新

①妻 ②長男

●治療や療養で大切にしたい事・してほしくない事 とその理由 2022/04/18 更新

最期まで自立した生活をしたい☒自分らしくいたいと思う
できるだけ持続点滴はしたくない 繋がれると自由がなくなる気がする

●どこで療養したいか とその理由 2022/05/23 更新

自宅 子供や兄弟の家 病院など医療機関 緩和ケア病棟 老人ホーム等施設
その他（具体的に：）
・理由：出来るだけ自宅で過ごしたい

●最期をどこで過ごしたいか とその理由 2022/05/23 更新

自宅 子供や兄弟の家 病院など医療機関 緩和ケア病棟 老人ホーム等施設
その他（具体的に：）☒
・理由：在宅療養は家族に迷惑をかけるためトイレに行けなくなったら緩和ケア病棟に入院したい

●病状が悪化し改善が見込めない場合の治療の希望 2022/04/19 更新

治療の希望	<input type="checkbox"/> 心臓マッサージ	<input type="checkbox"/> 人工呼吸器装着	<input type="checkbox"/> 胃瘻	<input checked="" type="radio"/> 点滴
-------	----------------------------------	----------------------------------	-----------------------------	-------------------------------------

本人からDNAR

●家族の意向(誰が、どのように) 2022/4/19 更新

妻：いつも本人と一緒に説明を受けた。診断時、治療しなければ半年と言われて3ヵ月過ぎた
本人の思いを尊重したい

●自由記載欄 2022/04/19 更新

長女が昨年1月に急死☒
以後、妻のみで在宅療養のサポートをしていた

"Hope for the best,Prepare for the worst." 「最善を期待し、最悪に備える」